

# 平成19年度予算

笠間市の予算が決まりました。一般会計・特別会計・企業会計を合わせた平成19年度の予算総額は、514億4,932万2千円となっています。予算編成に当たっては、厳しい財政状況の中、行財政改革の推進、事務事業の見直しを行うなど、徹底した歳出の削減に努めました。

## ■一般会計

一般会計は、市税をはじめ、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。

平成19年度の一般会計予算は、273億1,000万円となっています。

## ■歳入

自主財源のうち、市税は92億8,682万3千円を見込んでいます。依存財源の地方交付税は56億100万円、国庫支出金については30億2,799万1千円を計上しました。このほかの歳入についても、適切な見通しのもとに計上していますが、今後も積極的に財源の確保を図っていきます。

## ■歳出

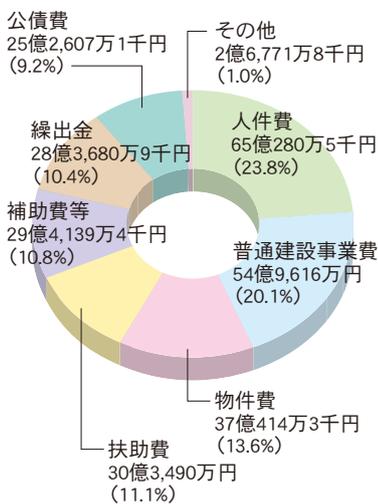
限られた財源に対し歳出では経費節減に努め、各種施策の効果的な予算配分を行いました。

民生費には、高齢者への福祉対策、障害者の入所・通所等の支援費、児童手当、乳幼児や重度心身障害者等の医療扶助、生活保護及び災害関係の経費として66億1,000万2千円を計上しました。

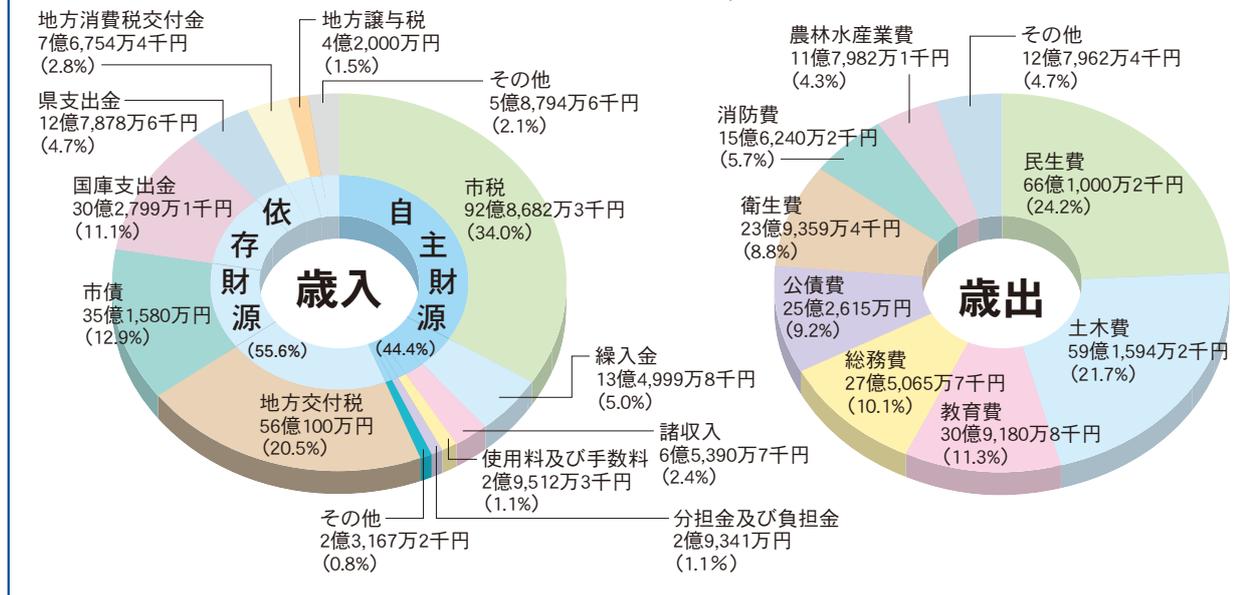
土木費には、生活の基盤である道路の改良工事や、公共下水道事業への繰出、友部駅・岩間駅周辺整備事業費など59億1,594万2千円を計上しました。

教育費には、小中学校、幼稚園の整備・管理費や生涯学習・公民館・図書館運営などの社会教育費、体育振興・給食センター運営などの保健体育費などとして30億9,180万8千円を計上しました。

歳出予算性質別内訳



## 一般会計 273億1,000万円



### 総務費

税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報紙の発行など



33,708円

### 教育費

各小中学校や公民館・図書館の運営費など



37,888円

### 土木費

市道の整備・補修や公共下水道の操出金など



72,497円

### 民生費

高齢者・障害者福祉対策や医療福祉費など



81,002円

## 市民一人当たりに使われるお金

※3月1日現在の人口(住民基本台帳)81,603人で算出

合計  
334,669円

### その他

議会費や商工費など



15,681円

### 農林水産業費

国・県事業の負担金や農業振興補助金など



14,458円

### 消防費

消防団や防災施設整備費など



19,146円

### 衛生費

予防接種や各種健診、ごみ処理事業など



29,332円

### 公債費

市債の元金・利子の返済



30,957円

### ■特別会計

区分	予算額
国民健康保険	76億4,800万円
老人保健	59億5,100万円
介護保険	40億2,000万円
介護サービス	1,537万8千円
公共下水道事業	28億195万1千円
農業集落排水事業	4億7,880万2千円
特別会計合計	209億1,513万1千円

特別会計は、国民健康保険や介護保険、農業集落排水事業などの特定事業を行う場合、それぞれの特定収入で運営していく独立した会計のことです。

企業会計は、事業から得る収益を主な財源として、運営していく会計のことです。本市では、水道事業と病院事業の2つがあります。

### ■企業会計

区分	区分	予算額	
病院事業	収益的支出	5億2,779万1千円	
	資本的支出	2,019万7千円	
	計	5億4,798万8千円	
水道事業	笠間水道	収益的支出	8億1,293万5千円
		資本的支出	2億1,449万4千円
		計	10億2,742万9千円
	友部水道	収益的支出	7億256万2千円
		資本的支出	5億122万3千円
		計	12億378万5千円
岩間水道	収益的支出	3億5,282万5千円	
	資本的支出	5,605万4千円	
	計	4億887万9千円	
工業用水道	収益的支出	3,611万円	
	計	3,611万円	
企業会計合計		32億2,419万1千円	

一般会計 273億1,000万円  
特別会計 209億1,513万1千円

企業会計 32億2,419万1千円  
予算総額 514億4,932万2千円